

低炭素地域づくり面的対策推進事業（島根県松江市・出雲市地域）

松江市 人口19万6千人
出雲市 人口14万6千人

事業概要 島根県は都市部に比べ、運輸部門の占めるCO₂排出量が高い。そこで、モビリティ・マネジメント(MM)の手法を活用した自動車利用を抑制する取組や公共交通利用の促進を図り、公共交通機関の利用拡大による低炭素地域づくりに必要な調査を行うものである。

実施主体 島根県地球温暖化対策協議会 **平成20年度実施スケジュール** ①10月～2月上旬 ②12月～1月末

①MMの手法を活用した自動車交通需要抑制可能性調査

- 民間事業所を対象にした職場MM
松江市内の約20事業所計1,000名
- 地区住民を対象にした住民向けMM
モデル3地区 計4,000世帯



②公共交通の利用促進事業

- 終バスの試験的延長運行
- パーク&バスライド導入実験
- バスの行先表示改善実験
- 電車とバスの乗り継ぎサイン改善実験
- 携帯端末を使った運行情報の提供

